HIRONEN
アパレルから産業資材まで、
私たちはあらゆるニーズに的確、敏速にお応えします。
広撚株式会社
〒910-8660 福井市[illegible]化2丁目12番1号
TEL (0776) 20-2500 (代表)
URL http://www.hironen.co.jp

繊維情報

発行所 福井繊維情報社
〒910-0005 福井市大手3丁目7番1号
(繊協ビル 616号室)
Tel 0776 (21) 2735代
Fax 0776 (21) 8693
[illegible]日(毎週水、金曜日付発行)
振替口座・金沢 22655番
新聞定価6カ月22,200円・郵税込み

ハイテンションが好調
生地売り上げが昨対比30％超減る
繊維卸商の輸内需情報交換会

「〔売上高は〕内地用テキスタイルが昨対比で30～35%、ニットは同20～25%、非衣料同15～20%それぞれダウンした。ハイテンションニットが好調、車両用は回復。国内メーカー縮小で原糸ポジションの把握が肝要に」

県繊維卸商協会(理事長＝藤原宏一・広撚社長)は先週、恒例の情報交換会「内地部会」を7日に、同「輸出部会」を8日にそれぞれ開催した。繊維卸商専務の河野喜濯氏は、その折の主な発言を語ったもの。

内地部会には19人、輸出部会は11人が出席した。

各部会の主な発言要旨は次の通り。

内地部会▽内地用テキスタイルの売上高は昨対比で衣料用織物が30～35%ダウンし、ニットは織物に比較して多少よいが20～25%ダウンした。非衣料用テキスタイルは衣料よりは増しだが、それでも15～20%落ち込んでいる▽国内婦人衣料の売上高は、20年前の98年当時は約30兆円だったものが現在、量販店の売上高が4兆円、専門店・百貨店は3兆円の計7兆円(予想)に縮小している▽内地の婦人衣料ビジネスは専門店や百貨店向けの高価格品が壊滅状態に陥り、来年も回復困難な見通しにある。産地・芯地市況は軟化が継続し、中国での現地調達が加速▽ハイテンションニット商品は好調を維持▽車両用の非衣料テキスタイルは回復基調にある▽ニッチなすき間商品、例えばホビー用キルティング生地・液晶テレビ用ラッピング生地・アセテートピロード生地などは好調を維持▽国内の川上である原糸メーカーの生産縮小が川中において原糸手当ての困難や、価格高騰を引き起こしている。正確な原糸ポジションの把握が最重要になって来た▽世界的な原料、テキスタイルの生産構造が変化する中で福井の産元もグローバルな対応が急務になって来た。海外企業との連携が必要▽テキスタイルビジネスだけでの企業維持が困難になり、製品ビジネスへアプローチが必要になって来た▽最近の大きな火災事故を受けてインテリア関係のカーテン用生地で難燃性が重要となって来た▽大不況の中でも海外で生産できない高感度・高機能商品の開発は「選択と集中」をしながら継続いくことが不可避である。

輸出部会▽中近東市場はドバイショックや為替問題、出稼ぎ労働者減少などが重なり大幅ダウン。09年1～6月は昨対比30%前後の落ち込みで推移し、7月以降も大幅ダウン▽中近東ビジネスでは珍しく契約のキャンセル依頼が出て来た。この地域向けの民族衣装用は耳付き織物を生産して来たが、フライ織機の機屋はそれ以外の商品の製織が困難で廃業に拍車が掛かりそうだ▽韓・台・中向けの高級婦人衣料用「ソアロン」織物は、依然として回復の兆しが見られず為替問題プラス需要そのものが減少との危惧があり、高価格が需要を減らしているのか?▽欧米市場は不振。中国や韓・台と競合しない高感度・高機能・高単価商品、ブライダル、舞台衣装用テキスタイルなど、ニッチ商品は顕在含みながら個人アウターは日増しに市況が軟化▽ドイツ向けの高級商品は勤業含み、のと一部情報がある▽中国向けハイテンションニットは、量的には若干回復の兆しがあるものの約10%の単価ダウンが必至▽今後もニッチ商品、日本オリジナル戦略商品の開発に注力すべきか?

「ドラム式高温高圧染色試験機」
中国のメーカーと共同開発
常盤商事

起毛長測定装置や染色試験機などの製造・販売を行う常盤商事(本社 福井市運動公園4丁目)はこの程、中国江蘇省靖江市の染色機メーカーと共同で「高温高圧染色試験機)」を開発し、「(当社が)メンテナンスら一切を含むすべてのアフターケアを行う」(藤原義典社長)ことを売りにして、インターネット(http://www.tokiwa-shoji.com)を通じて国内外の販売に乗り出した。価格は単価の1台170～190万円。

同社が技術供与して開発したのは、仮よりの筒編み染色試験や編み織り用反末染め試験用の「ドラム式高温高圧染色試験機(XW・DER)」＝写真。製造は中国メーカーの「靖江市新旺染整設備工場」。

高圧染色が染色加工場のメーンになっているなか、織り編み物の反末染色や仮より加工糸の染色試験は常温染色で検査等が行われ、L・M・Dが判断される。「常温染色で判断が難しかったMに近いLやDが、高圧で染めることによって的確に判断できるようになった」(仮より工場)。またニット工場では「染色加工場と同レベルの高圧染色で反末や染色試験を行うことが、品質や生産性の向上につながる」などの声に後押しされ、高圧染色機の開発に着手した。

だが、国内の繊維産業の縮小に呼応するように繊維機械メーカーもまた、その規模を縮小して中国を始めとする海外依存度を高めている。

起毛画像処理測定装置やパドル染色試験機、超音波自動洗浄機など多数の特許を持つ機械メーカーの同社は、05年に中国・上海事務所を開設。中国へ進出した日系メーカーなどへの販路拡充の傍ら、中国メーカーとのコネクション作りを進め「技術等のすり合わせを行うなどして高性能で斬新なアイデアを盛り込み、しかも低価格な高圧染色試験機を共同開発」(藤原社長)にこぎ着けたもの。

同染色試験機の主な特徴としては①高圧で染色するため耳周期ムラが発生せずL・M・Dの判別が可能②フルダルやハイカウント糸の鮮明な染色試験データが可能③熱源に電気ヒーターを使用するためボイラー不要――などが挙げられる。

また同機の心臓部に当たるプログラムコントローラーは、上海交通大の朱教授が考案したものを採用し①昇温、冷却、ふたロックはタイムシグナルを設定しなくても自動で行う②染色カーブの入力は簡単でワンタッチでできる③表示パネル面は染色カーブ、現在温度、目標温度、ドラム回転数、セグメントの実行時間を表示する――などのメリットが得られる。さらに染色槽本体は触媒のポリエチレングリコールを介して昇温する。昇温用ヒーターは日本製を使用した。

染色槽から水洗槽への移動に簡易移動クレーンを採用し、女性でも操作できるようにした。安全装置は、日本の安全規格に基づいて①ポリエチレングリコールの突だき防止装置②ふた自動ロック装置③ふた開閉安全装置――らを採用した。

北陸に4台納入

藤原社長談 江蘇省は繊維が盛んで機械メーカーも集積している。当社が昨年10月に技術を持ち込み、今年3月ごろに高圧染色試験機を上市にこぎ着けた。メーンの電気関係は日本製を使用。メンテナンスは無論のこと、トラブルが生じた場合はすべて当社の責任で(電気類を)更新するなどのアフターケアを行う。ボイラー付き染色試験機では400万円前後になるが、性能を落とさずに(170万円余の)低価格を実現した。既に上海事務所を通じて中国内に数台、国内は北陸に4台の納入実績がある。

織物分解設計早わかり
¥ 500
福井繊維情報社

採箱

旭化成ホームズでは12月から子育て世代を支援する生活提案「+NEST」(プラスネスト)を全国発売する。子育て期の家族の生活を「家事」「子育て」「家族それぞれの自立」という側面から支援、家族間のコミュニケーションを深める暮らしを提案する住生活ソフト▼今回の提案は、同社の住生活総合研究所が新たに実施した「子育て家族の暮らしと住まい調査」の結果に基づき、同研が蓄積した住生活研究の知見から、「ペニンシュラキッチン」「+NEST空間」「家族ロッカー」「室内物干しコーナー」の4アイテムで構成されている▼ペニンシュラキッチンは、新型シンク、ナイフやフォークなどのカトラリー類を収納できるダイニング側収納など貴重な「朝だんらん」の時間を演出。主婦の悩みの種の一つに帰宅に伴う子供や夫の衣類や鞄の放置がある。出し放しを解消し、自立性を促すのが「家族ロッカー」▼このほか、従来の学習コーナーが勉強以外の様々な生活シーンでも有効と判断したうえで、それぞれに生活リズムがバラバラでも、「+NEST空間」を核に家族が緩やかに心地よくつながることができるLDを提案している▼夜洗濯に対応し、家族で協力し易い「室内物干しコーナー」も設けた。同研の先の調査報告では子育て期の専業主婦世帯の半数、共働き世帯の約8割は夜洗濯を行うという興味深い結果がでている。これからの子育て期の住まいでは夜の物干し場所が必須のようだ。NESTは、「巣」を意味する。

新商品
『ドラム式高温高圧染色試験機』
★低価格
★ボイラー不要
★高精度の温度制御
常圧染色試験機の価格で高圧染色試験機が購入できます
熱源は電気ヒーターを使用しているため、ボイラーは不要です
独自開発のプログラムコントローラを使用している為、昇温・保温・冷却の精度が高い
常盤商事株式会社
本 社 〒918-8046 福井市運動公園4丁目202 TEL 0776-36-3260
0776-35-3245
FAX 0776-36-6136
上海事務所 TEL +862168392376